



東京都立六本木高等学校 学校だより

ROPPONGI

第1号 令和6年7月19日

東京都立六本木高等学校長 松本 治子

4月1日に中部学校経営支援センターから本校に着任しました、松本治子（まつもと はるこ）です。副校長時代に都立大江戸高校を経験しましたので、チャレンジスクールは2校目になります。4月から3か月経ちましたが、様々な科目があり、生徒の自主性を尊重しているとても魅力のある学校だと感じています。

今年度は、教育相談部門に力を入れ、居場所となる「Step 広場」を6月にオープンしました。利用する全ての人が気持ちよく利用できるように、皆さんですてきな場所に作り上げていってください。

今年の夏も、最も暑かった昨年の夏に匹敵するほどの暑さが予想されており、35度以上の猛暑日が続いたり、地域によっては40度前後の酷暑になったりするおそれがあります。熱中症を予防するためには、暑さに負けない体作りが大切です。気温が上がり始める初夏から、日常的に適度な運動をおこない、適切な食事、十分な睡眠をとるようにしましょう。

学校行事報告

【スポーツフェスティバル】

◆体育委員長より

今年度で第20回目となる六本木高校スポーツフェスティバル、今年は天候にも恵まれエンタメ性の高い笑顔溢れるスポフェスとなりました。

各部応援席では団扇やメガホンなどをデコレーションし部や学年を超え全力で応援する生徒の姿や、競技に出た生徒達からは自身の部のため他学年とも一丸となって戦う様子も伺えました。そして今年のスローガンである「ぶち上げれ！六本木クオリティ！」その通りに、ぶち上がり最高の六本木クオリティを実現することが出来たと思います!!

私自身体育委員長を務めさせて頂く中でプレッシャーを感じることも多々ありましたが、委員会のメンバーを初め様々な人と共に歩み寄ることで、とても良い思い出が出来たと同時に、代表としての責任や集団について学べた良い機会だったと感じています。

短い準備期間中で自身の役割を全力で全うしてくれた体育委員には感謝しかありません。皆の中で体育委員という経験がかけがえのないものであることを願っています。

◆生徒部より

今年度のスポーツフェスティバルは日差しが強く、気温も非常に高い状況での開催となりました。気温にも負けない熱量で一人一人がそれぞれの形で自分の力を発揮し、楽しもうとする姿が見られました。体育委員をはじめ、全生徒の協力のおかげで全ての種目を終えることができました。スポフェスを終えて各部内や年次間の深まりも感じられるようになりました。この勢いを次のきらら祭に向けていきましょう!!



【進路ガイダンス 就職ガイダンス インターンシップ説明会】

夏休みまでのおよそ3ヶ月間、進路に関する様々な取組がありました。

①進路ガイダンス（2・3・4年次以上）

大学や専門学校の先生、企業の方など、様々な外部の方に来ていただき、進路ガイダンスが行われました。3年次以上は、志望理由書や面接に向けてガイダンスが行われました。夏休みを使って進路活動の準備をしていきましょう。2年次はオープンキャンパスに関してガイダンスを行いました。夏休み中の取組が重要であることが強調されていました。

②基礎力診断テスト振り返り（1・2年次）

5月に行われた基礎力診断テストに関して振り返りと復習方法等についてガイダンスを実施しました。今年度からマナビジョンを使って、自分の結果をデータとして把握することやデジタルドリルを活用しています。1年次は秋に第2回を実施します。

③就職ガイダンス

ハローワーク品川から講師をお招きし、継続的な就職ガイダンスが行われています。高卒就職の基本的な知識や、求人票の見方、身だしなみ指導など、実践的な指導をいただいております。

④インターンシップ

今年度も、夏休み中にインターンシップ(就業体験)に13名の生徒が参加します。アルバイトとは異なる視点で働くことを身近に感じるチャンスです。

夏休みの長い時間で自分について考え、それぞれのペースで進路について歩いてほしいです。



Step 広場の紹介

令和6年6月から1階「健康相談室」の隣にStep 広場「開場」しました。このStep 広場は「支援員がいつもいる自習室」です。そのため、宿題や課題の作成・授業の予習復習や高卒認定試験・大学進学に向けての学習のサポートが受けられます。また、学校生活や進路に関しての相談もでき、さらに、空き時間や授業がはじまるまでのちょっとした時間の「居場所」としても活用できます。学校に来た時「ちょっと時間をもて余してしまっ」「なんとなく相談に乗ってほしいけど」と思うことがあれば、いつでも「Step 広場」に気軽にきてください。

1階健康相談室の奥に…

「Step 広場」があります

ここに記名をして入室

こんな空間が広がります



ボランティア活動/学校外の活動の紹介

【SusHiTech TOKYO 2024】

令和6年5月20日(月) 有明アリーナにて 17名参加

六本木の生徒は、VRフィットネスでゲームの説明や声援! ゴーグルの消毒など。VRドッジボールゲームの説明や装着サポート。ロボットバスケットブースで誘導や声援! など、来場者対応に大活躍しました。

〈参加生徒の感想〉 ボランティアを通してたくさんの人と関わったことに嬉しさを感じています。お客さんとの関わり方、スタッフ側としての行動など普段の生活では体験できない貴重な経験ができました。お客さんに楽しい体験を提供できるかを意識しました。なるべく笑顔で心掛けたり、ただの説明だけではなく、アドバイスやコツなどをお話したり、社会体験という経験値を積むことができました。

【みなとユニコーンプロジェクト】

将来の選択時に悩む現役高校生のための参加型体験プログラム

〈参加者の感想〉 みんな自分より年下なのに、発言も未来のビジョンも私よりしっかりしていて、衝撃を受けました。一緒にグループになった人は、起業したい、小学校を作りたいとのこと、刺激をもらいました。おいしくお弁当をいただきながら会話も楽しく、充実した一日でした。参加して良かった~!

